

CAREER COMPASS

2025 年度版



Light tomorrow with today

東京都立八丈高等学校
定時制課程

氏名

もくじ

ー必要な情報をみつけようー

1 はじめに	ー これからの人生を考えよう ー	… 1
2 職業分類	ー 自分の適性を見きわめよう ー	… 2
3 進路指導について	ー まずは足もとを固めよう ー	… 3
4 民間企業への就職	ー 早めの準備を心がけよう ー	… 4
5 求人票の見方①	ー 自分に合った企業との出会い ー	… 5
6 求人票の見方②	ー 必要な情報を正しく読み取る ー	… 6
7 職場見学上の注意	ー 百聞は一見に如かず ー	… 8
8 履歴書の記入方法	ー 自己的人柄を的確に伝えよう ー	… 9
9 面接試験の対策①	ー 備えあれば、憂いなし ー	… 12
10 面接試験の対策②敬語	ー 正しい言葉づかいを身につけよう ー	… 13
11 面接試験の対策③想定質問	ー しっかりアピールするために ー	… 14
12 面接試験の対策④志望の動機	ー なぜ、その会社なのか ー	… 18
13 試験後から卒業までにすべきこと	ー 有終の美を飾る ー	… 19
14 進路と人権について	ー 公正な進路実現に向けて ー	… 20
15 進学対策	ー 何のために学ぶのか ー	… 21
16 オープンキャンパス	ー 最適な学習環境を見きわめよう ー	… 24

資料① 就職内定お礼状 文例

資料② 就職内定お礼状 封筒の書き方

1 はじめに

ーこれからの人生を考えようー

高校生を取り巻く就職状況はここ数年で大きく様変わりしています。このような状況の中で適切に進路決定するためには、みなさん一人一人が主体的に進路について考えることが不可欠です。

この「キャリアコンパスには、そのために必要な知識や情報だけでなく、自ら取り組むためのワークシートも掲載されています。理想の進路実現に向けて、ぜひ有効活用してください。

【就職を取り巻く状況】

求人募集は経済状況の影響を強く受けます。建設業、サービス業などの人手不足、感染症の影響縮小など、求人状況は常に変動します。近年リモートワークや AI の普及により新たな雇用形態も生じています。世の中の動きにアンテナを張り、正しい情報を取り入れるよう心がけましょう。

【民間企業（島外）への就職】

進路指導部は、職業安定法第27条に基づいて飯田橋公共職業安定所（以下ハローワーク）と連携して、求人申込みの受理及び求職者を企業に紹介する業務を担っています。そのため、特別の事情がない限り、みなさんが直接ハローワークに行って相談する必要はありません。民間企業への就職を考えている人は、必ず担任の先生と進路指導部に相談して下さい。

【民間企業（島内）への就職】

八丈町商工会議所と連携を図りながら、島内企業の新規雇用につなげていきます。島内での就職は縁故採用（アルバイトから継続勤務）が多いことが特徴です。サービス業、土木・建設業、ホテル業、介護関係が主となります。日頃から島内の募集情報をリサーチしましょう。なお、島内外に関わらず、求人票を登録していない企業の就職活動は、原則として学校による仲介はできないため注意してください。

【業種・職種の選択】

どのような業種の企業に就職するか、どのような職種に就くかを決めるためには、業種職種の違いについて正しく理解する必要があります。

〈業種〉主に 会社が行う業務内容 です。

（例）製造業、販売業、金融・保険業、建設業、不動産業、運輸・通信業、電気・ガス・水道業、各種サービス業などがあります。

〈職種〉 自分が担当する仕事の内容 です。

（例）一般事務職、営業職、販売職、サービス職、技能職などがあります。

具体的な業種と職種については、2ページの分類表を参考にしましょう。各企業の詳細については学校に送付される求人票や高卒就職情報 WEB 提供サービスに公開される求人票により、把握しましょう。また、島外就職を希望する場合は、選考時の交通費支給の有無や入社後の寮などの住居条件についても確認しましょう。また厚生労働省が管理している情報サイト「job tag」（→右の QR コード）も業種・職種について調べるのに最適です。



2 職業分類

—自分の適性を見きわめよう—

○ 産業分類（業種）

大 分 類	産 業 の 例
A 農 業	穀物農業、果樹栽培農業、畜産業、養蚕農業、造園業、獣医業など
B 林業・狩猟業	私有林経営業、営林署、パルプ材育林業、炭焼業、狩猟業など
C 漁業・水産養殖業	捕鯨業、底びき網漁業、定置網漁業、採そう業、河川漁業、真珠養殖業、うなぎ養殖業など
D 鉱 業	鉄鉱業、石炭鉱業、石油鉱業、天然ガス鉱業、砂利採取業など
E 建 設 業	建築工事請負業、土木工事業、大工工事業、タイル工事業、電気配線工事業、冷暖房設備工事業など
F 製 造 業	食肉加工業、絹織物業、製材業、印刷業、石油精製業、自動車製造業
G 卸売業・小売業	貿易商社、衣類問屋、菓子卸売業、百貨店、スーパーマーケット、ガソリンスタンド、米麦卸売業、食堂、書店、ドラッグストアなど
H 金融・保険業	銀行、信用金庫、国民金融公庫、質屋、証券会社、生命保険株式会社、海上火災保険株式会社など
I 不 動 産 業	貸事務所業、日本住宅公団、土地売買業、建売業、貸間業など
J 運輸・通信業	タクシー業、貨物運輸業、定期航空運送業、NTT本社、郵便局など
K 電気・ガス・水道・熱供給業	水力発電所・変電所、ガス会社本社、水道局、下水処理場など
L サービス業	ホテル、美容院、映画館、遊園地、テレビ・ラジオ局、テレビ修理業、農業協同組合、広告代理業、弁護士事務所、病院、市町村清掃事務所、商工会議所、外食産業など
M 公 務	国会、各省庁、都道府県庁、市町村議会など

○ 職業分類（職種）

大 分 類	産 業 の 例
A 専門的・技術的職業従業者	研究者、電気技術者、測量技術者、教員、医師、看護師、栄養士、保育士、画家、職業スポーツ家、裁判官、公認会計士、文芸家、記者、カメラマンなど
B 管理的職業従業者	国家公務員、地方公務員、市長・区長、会社役員、工場長、駅長など
C 事務従事者	会計事務員、一般事務員、秘書、レジスター、キーパンチャー、速記者、タイピスト、行政書士、集金人、出札係、外国郵便局など
D 販売従事者	卸・小売店主、販売店員、飲食店主、行商従事者、外交員、商品中立人など
E 農林漁業作業員	農耕作業員、果樹栽培者、ふ化作業員、木材切出作業員、植木職、猟師など
F 採掘作業員	坑内採鉱員、石切工、支柱員、じゃり採取人、さく井工など
G 運輸・通信従事者	電車運転士、自動車運転士、航海士、車掌、電話交換手、航空管制官など
H 技能工、生産工程作業及び労務作業員	製鋼工、旋盤工、めっき工、自動車修理工、時計組立工、織布工、断裁工、合板工、活版印刷工、食パン製造工、大工、タイル張工、電工、製図工、塗装工など
I 保安職業従事者	ガードマン、警察官、消防士、自衛官、鉄道公安員、海上保安官など
J サービス職業従事者	ホテル・レストランの従業員、調理見習、理・美容師、旅行案内人、客室乗務員、バスガイドなど
K 分類不能の職業	

3 進路指導について

ーまずは足もとを固めようー

定時制課程では、卒業後の進路に就職を希望する生徒が多数を占めてきましたが、毎年少しずつ、大学（四年制・短期）や専門学校を志望する生徒も増えています。進路実現のために皆さん自身が**意識すべき4つのポイントと進路関係の授業・行事等**について説明します。

【意識すべき4つのポイント】

① 欠席日数はなるべく少なく

体調不良や家庭の都合等でやむを得ず欠席する場合を除き、欠席日数を増やさないよう心掛けましょう。欠席日数の多い生徒は進学・就職を問わず敬遠されます。面接でも理由を聞かれることもあります。特に、就職希望者は体調を崩さないよう規則正しい生活習慣を身に付けましょう。

② 学校行事・生徒会活動・部活動に積極的に参加

学校では勉強以外にも様々な活動への参加機会があります。定時制課程の仲間と一緒に参加することにより、協調性や責任感も身に付きます。こうした活動に積極的に取り組むことによって自信が付き、進学・就職の面接時のアピールポイントとして高い評価にもつながります。

③ アルバイト及び就労のすすめ

アルバイトや就労によって生活費を得ることで自立した生活の実現だけでなく、正しい生活リズムが身に付きます。また、勤労観や責任感、社会人としてのマナーなど内面的にも成長することができます。学校生活に慣れてからでもよいので積極的に行うことを勧めます。アルバイト等を継続できた人は、卒業後の就職先でも長く勤務できる傾向があります。

④ 進学希望者へのお願い

大学や短大への進学を希望する生徒は、必ず進路指導部に早い段階から相談してください。何よりも日頃から授業をしっかりと受けるよう心がけましょう。授業での学習以外にも授業前・放課後の個別補習や模擬試験など受験対策を計画的に進める必要があります。また、入学金等の学費や、奨学金等の利用についても、事前に保護者としっかり話し合うことが必要です。

【進路関係の授業・行事等について】

① 授業

「総合的な探究の時間」：キャリア教育・進路学習（1～3年生は調べ学習等、4年生は個別対応）

「人間と社会」：職業人インタビューなど進路に関わる活動あり（主に2学年）

「社会的・職業的自立支援プログラム」：コミュニケーションや進路活動にかかわる講座（全学年）

② 職業講話・個別面談

ハローワーク飯田橋のジョブサポーターが来島し、必要に応じて個別面談などを実施します。

③ 移動教室（2年生2学期 2泊3日）

都内周辺での企業見学・上級学校訪問（大学、専門学校等）を行います。

4 民間企業の就職活動

ー早めの準備を心がけようー

4年生 就職活動の流れ（2025年度版）

4月中旬～下旬	・4月18日前後（金）第1回高卒者就職対策会議（ハローワーク飯田橋）求職動向把握 学校幹旋（あっせん）による就職希望者の把握（ハローワーク飯田橋へ報告）
5月中旬 ～6月下旬	・就職指導ガイダンス（就職活動開始） 就職幹旋ルールや今後の就職活動の流れの確認、適職診断（厚労省 job tag の活用）、 求人票の見方、企業研究等（保護者や担任・進路部と具体的な相談開始）
7月1日以降	・今年度の高卒用求人票の学校あて送付開始 ・高卒就職情報 WEB 提供サービス公開
7月上旬～ 7月中旬	・就職指導 今年度求人票閲覧開始（郵送・WEB） 求人票検索開始（進路資料室でのファイル・WEB での閲覧）
7月下旬	・職場見学申込および事前指導 進路指導部から見学を希望する会社に連絡 職場見学確認書の用意、見学上の注意点の確認（あいキップの確認・取得） 見学時の質問事項記入用紙、履歴書下書き用紙の配布
夏期休業中	・夏期休業中の就職活動 夏休み中は就職活動の妨げとなる予定は入れない。（旅費の準備も） 見学後は速やかに担任と進路指導部へ連絡。 ・希望する会社が決まるまで見学を実施する。 希望する会社が決まったら、具体的な準備を始める。 （面接時の代表的な質問に対する応答の準備等）
8月下旬～	・受験会社の決定および出願準備開始 履歴書作成・調査書発行願い→企画室に提出 ・誓約書を担任へ提出および提出用封筒の作成、作文・面接指導も随時
9月5日(金)～	・出願書類確認および準備（調査書・履歴書等の必要書類を封入） ・出願書類郵送 ・面接指導
9月16日(火)～	・採用選考開始 ・受験後の指導 受験後は速やかに受験報告書を提出（※結果はおおむね1週間以内に学校に届く） 内定した場合 内定承諾書・お礼状を送付 ※以後は社会人になるという自覚を持って、有意義な高校生活を送る 内定が取れなかった場合 再度求人票の見直し志望企業の選定に入る。
内定後	・内定者指導 ・ビジネスマナー学習 ・一人暮らし準備
※未定者	10月以降は同時に2社応募可能

5 求人票の見方①

ー自分に合った企業との出会いー

求人票は、企業（事業所）が公共職業安定所（ハローワーク・各都道府県設置）を通じて人材確保の目的で公開される資料です。例年企業側からの情報提供を受けて7月初旬に公開されます。

定時制あての求人票以外にも、進路資料室ではより多くの資料が閲覧できます。また、高卒就職情報WEB 提供サービスのサイト閲覧も可能です。求人票の見方については、ハローワークが作成した「求人票（高卒）の見方のポイント（東京版）」を7ページに掲載してありますので参考にしてください。

求人票には、雇用形態（正社員かそれ以外）・勤務場所・労働条件（給与・諸手当・休日・選考方法）等の求職者にとって非常に重要な項目が記載されています。高校卒業後進学する人も、いずれ求人票による情報検索は必要になるので、基本的な活用方法だけでも理解しておきましょう。

求人票の主な項目

1 会社の情報

事業所の名称、所在地、事業内容など企業に関する情報が記載されています。

2 仕事の情報

雇用形態（正規職員・非正規職員の区別：派遣社員・臨時社員など）事業の内容、必要とされる知識・技能、就業場所（勤務場所）に関する詳細が記載されています。

3 労働条件

福利厚生（保険や休日など、健康で安全に働くための諸条件）や社員寮、給与条件、賞与などの特別な手当、年間の休日日数等が記載されています。

4 選考

応募・選考に関する情報（受付開始日、選考日、職場見学の有無、選考方法【面接、適性検査の有無と内容・学科試験の有無と内容、その他の課題等】）が記載されています。

5 補足事項・特記事項

上記1～4以外に企業側が伝えたい情報が記載されています。

【青少年雇用情報】

1 募集・採用に関する情報

過去3年間の新卒採用数、離職者数、男女別の内訳、平均勤続年数等を確認できます。

2 職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況

研修制度など、職業能力の向上への取組など企業の取組が記載されています。

3 職場への定着の促進に関する取組の実施状況

前年度の残業日数・時間数、有給休暇の平均取得日数、育児休業取得対象者数と取得者数な女性の割合及び管理職の割合などが確認できます。

注意事項 正規職員としての就職を希望する人は、原則、求人票を公開している企業に対して学校を通じて受験申し込みを行います。いっぽうでアルバイトや縁故採用（親族や知人などを通じて就職すること）については、学校を通じての申し込みは原則として行いません。

6 求人票の見方②

ー必要な情報を正しく読み取るー

7月上旬に今年度の求人票が公開されますが、希望する業種や企業に関する正確な情報を得るために、求人票に記載されている情報の収集を練習しましょう。昨年度、定時制に届いた求人票から下記の項目に関する情報を抜き出してみましょう（求人票は進路指導部が管理しています）。

1 会社の情報

□所在地 東京都（ 道府県） _____

□事業内容 _____

2 仕事の情報

□雇用形態 ☒をつける （正社員 ・ 非正規職員 ・ 契約社員 ・ その他 ）

□その他の場合の条件 _____

□必要な知識や技能等 _____

□就業場所 _____

※所在地と異なる場合があるので注意しましょう。

□転勤の有無 ☒をつける あり ・ なし

3 労働条件等

□賃金支払日 _____

□月平均労働日数 _____

□基本給額 _____ 円

□固定残業代 _____ 円

□通勤手当 _____

□賞与（ボーナス） あり _____ 年 _____ 回 _____ 月分 ・ なし

□休日等（週休二日制の場合） 毎週 ・ 隔週 その他（ ）

（年間休日日数） _____ 日

4 選考

□受付期間 _____ 月 _____ 日以降

□選考日時 _____ 月 _____ 日 （ 時頃）

7 職場見学上の注意

―百聞は一見に如かず―

求人票等により条件の合う企業が見つけれたら、受験前に必ず職場見学（会社見学）をします。求人票を公開している企業は、記載事項についてハローワークの指導を受けており信頼性が高いといえます。しかし、データだけではわからないことも多くあります。求人票の印象と実際の様子に大きな違和感を抱いて離職してしまうのはもったいないことです。職場見学を通して疑問や不安を解消して気持ちよく就職活動が進められるよう、自分自身で見きわめましょう。

リモートワークやオンラインの普及によって、最近ではオンライン面接を取り入れる企業も増えてきています。昨年度、オンライン面接で内定をいただいた企業の方から、「事前の職場見学の際に本人とお会いできてお人柄はよく承知しておりますので、オンラインでも問題ありません」という声をいただきました。いかに事前の見学が重要であるかわかると思います。

見学を行う時期は夏季休業中の7月～8月が一般的です。見学希望の企業が決まったら進路指導部から企業に職場見学を依頼します。正式な日程が決まりしだい、すぐに準備を始めましょう。

職場見学に向けての準備

a 身だしなみ

スーツがなければ私服でもかまいません。ただし、ジーンズやTシャツ、靴も含めて華美なものは不可です。高校生にふさわしい清潔感のある服装を心がけましょう。頭髪は顔が隠れないよう短くすっきりした髪型にしましょう。金髪・茶髪、メイクやアクセサリーなども不可です。

b 航空機・宿泊の手配

航空券や宿泊先の確保など早めに進めましょう。欠航に備えてなるべく直前の上京は避けます。無断遅刻や欠席は絶対に許されないので、必ず連絡しましょう。また、アイきっぷの申請が済んでいない人は、忘れずに手続きしておきましょう（一週間程度かかります）。

c 企業について予習しておく

企業側は、貴重な時間を割いてくださっています。求人票や企業からのパンフレットやホームページなどに目を通して業務内容や企業の理念など事前に予備知識を得ておきましょう。

当日は必ずメモ用紙、筆記用具を忘れずに。

d 交通機関の確認

見学場所への交通経路、利用する交通機関の確認もかねて下見に行くことを勧めます。見学当日に道に迷ったり、乗り換えを間違ったりしないためにも実際に現地まで行ってみましょう。不測の事態に備え、別の経路についても調べておくとういでしょう。また遅くとも集合時間の10分前には着くよう時間に余裕を持って行動してください。

e 見学に関する書類

進路指導部から数種類の書類を渡します。その中の「職場見学確認書」は、企業側に記入してもらったものを受け取り、後日提出してください。

f 帰島後に記入・提出するもの

職場見学の内容について「職場見学報告書」を提出します。見学した企業について受験の意思を確認するほか、志望動機作成の際の資料にもなります。

履歴書を書き始める前に確認！

- 1 黒インクのボールペン（0.5～0.7 mm）を用いて自分で書く。
（シャープペン・消せるインクの使用は不可）。
- 2 楷書^{かいしよ}で丁寧に書き、数字は算用数字を使う。（例：6月10日）
- 3 誤字、脱字に注意し、1字の間違いでも書き直すこと
（修正ペンや訂正印は使用しない）。
- 4 写真は裏面に学校名と氏名を記入し、のりでしっかり貼ること。（シールタイプは記入不要）

履 歴 書

令和 7 年 9 月 1 日現在

写真をはる位置

（30×40mm）

ふりがな	はちじょう たろう
氏 名	八 丈 太 郎
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日生（満 歳）
ふりがな	とうきょうと はちじょうじま はちじょうまち よつね
現住所	〒100-1405 東京都八丈島八丈町余常1826番地2号
ふりがな	
連絡先※	〒

在籍校※	令和 8 年 3 月	東京都立八丈 高等学校卒業見込み 高等学校卒業
------	------------	-------------------------------

職 歴 ※	平成 年 月 令和	なし
	平成 年 月 令和	
	平成 年 月 令和	
	平成 年 月 令和	

（※の欄については、記入上の注意事項を確認すること） 10 -

資格等	取得年月		資格等の名称
	令和6	年 5 月	日本漢字能力検定準2級
	令和7	年 6 月	普通自動車第一種運転免許
		年 月	
		年 月	
		年 月	
校内外の諸活動※	1年 総合トレーニング部 2年 総合トレーニング部 生徒会役員(書記) 3年 総合トレーニング部、天文部 生徒会役員(副会長) 4年 総合トレーニング部、天文部 生徒会役員(会長)		
志望の動機 ・ アピールポイント 等※	(記入例) 私は、以前から人々に快適な生活や安らぎを提供する仕事に就きたいと思っていました。家族旅行などでホテルを利用する度に、従業員の方々の隅々まで行き届いたサービスを受けて大変感動し、私もホテル業界で働きたいと考えるようになりました。「感謝奉仕」をモットーに、都市からリゾートまで多彩で質の高いサービスを提供し、信頼を得ていらっしゃる貴社の一員としてぜひ働きたたく志望いたしました。		
備考			

全国高等学校統一用紙(文部科学省、厚生労働省、全国高等学校長協会の協議により令和6年度改定)

この履歴書は「全国高等学校統一用紙」といって、市販の履歴書とは全く様式が異なります。戸籍に関する事、家族構成、保護者の職業等の記載欄がないのが特徴です。

最後の「志望動機」欄は、強い熱意や誠意がしっかりと読み手にアピールできるよう、心を込めて丁寧に記入します。このとき用紙に折り目が付かないよう注意します。

下書きを作成し、先生の指導を受けてから清書できるよう、時間的に余裕を持てるよう早めに取りかかりましょう。

9 面接試験の対策①

一備えあれば ^{うれ}憂いなし

履歴書の作成と並行して面接練習も始まります。下記をよく読んで面接練習に臨みましょう。

1 受け答えと話し方

相手の質問をしっかりと聞いて、自分の考えをわかりやすく伝えることが大切です。
緊張するのは当たり前です。明るく元気に、はきはきした受け答えを心掛けましょう。

- ・笑顔を絶やさず、相手の目を見て話す。
- ・「です」「ます」調で話す。
「～ですよね」、「～じゃないですかあ」など、なれなれしい口調や語尾に注意！
- ・自分のことは「私」と言う。
「自分は」、「僕は」、「あたちは」、「うちは」など使わない！
- ・考えてきた内容を自然に話す。
暗記だけでは不自然になるうえに、忘れるとパニックになるので避けましょう。
- ・丁寧語を使用し、自分や家族のことは謙譲語を使う（P10 参照）。
尊敬語、謙譲語の使い分けを自然にできるように！
家族の事を話すときは・・・
父がおっしゃっています× → 父が申しております○
- ・省略語を使わない。
コンビニ×→コンビニエンスストア○ 部活×→部活動○ バイト×→アルバイト○
- ・「さ」入れ言葉を使わない。
言わせていただきます×→ 言わせていただきます○
- ・集団面接では、自分の考えと同じことを先に言われてもあわてない。
○○さんと重なりますが・・・と一言加えれば大丈夫！

2 面接官はどこを見ているか？ 次のことを意識しましょう。

身だしなみ、態度、動作

- ・服装、頭髪に清潔感があるか。（長い爪は必ず短く切っておく）
- ・礼儀正しい挨拶ができているか。（すべてはここからです）
- ・姿勢がきちんとしているか。（猫背になっていませんか？）
- ・表情が生き生きしているか（笑顔も大切）

話し方

- ・大きい声ではっきりと話しているか。（相手に伝わるように）
- ・言葉使いが正しく、きちんとした敬語を使っているか。（日頃から意識する）
- ・適度なスピード、間をとって話しているか。（早口にならない、長く話すぎないように注意）

話の内容

- ・質問に対する答えになっているか。→（何を質問されているかよく耳を傾ける）
- ・質問に対し、返答まで適切な時間で組み立てているか→（長い沈黙は×）
- ・わからないこと、知らないことは知ったかぶりをせず、はっきり言う。→（切り替えが大事）

10 面接試験の対策②敬語

ー正しい言葉づかいを身につけようー

社会人として正しい言葉づかいを用いるために、正しい敬語を身につけましょう。日常から正しい言葉づかいを用いるよう心がけることが大切です。

(1) 敬語の基本

敬語の種類

ていねい 丁寧語	言葉の最後に「です／ます」をつけて、言葉そのものを丁寧にすることで、相手に敬意を示す言葉。
そんけい 尊敬語	相手自身や相手の行動、もの、状況等を敬う表現によって、相手を高めて敬意を示す言葉。
けんじょう 謙譲語	自分自身の動作をへりくだって表現することで、自分を低め相手を相対的に高い立場にいるように表現して、敬意を示す言葉づかい。

(2) 敬語の使い分け（同じ動作に対してどのように使い分けをするか）

	丁寧語	尊敬語 (相手側に使用)	謙譲語 (自分側に用いる)
見る	見ます	見られる・ご覧になる	見せていただく・拝見する
聞く	聞きます	聞かれる・お聞きになる	うかがう・拝聴する
言う	言います	言われる・おっしゃる	申す・申し上げる
行く	行きます	行かれる・いらっしゃる	うかがう・参る
来る	来ます	来られる・おいでになる・いらっしゃる	参る
いる	います	いらっしゃる	おる
する	します	される・なさる・お～になる	いたす・いたします
会う	会います	会われる・お会いになる	お会いする・お目にかかる
食べる	食べます	あがる・召し上がる	いただく・頂戴する
くれる	くれます	くださる	いただく・頂戴する

○丁寧語は基本的に自分と相手の間で用いる敬語表現です。

○尊敬語・謙譲語は自分と相手の関係だけでなく、第三者の動作にも用いられます。ここでは、自分と相手という状況を想定しています。

(3) ものの呼び方に対する敬語表現

自分	私（わたし・わたくし）
自分たち	私ども（わたしども・わたくしども）
身内	父・母・兄・姉・祖父母（「お～さん」は用いない）
この前	先日
明日・今日・昨日	明日（あす・みょうにち）・本日（ほんじつ）・昨日（さくじつ）

11 面接試験の対策③想定質問

ーしっかりアピールするためにー

面接で想定される質問への回答を考えて記入しましょう。 ※進学に関する想定質問は 17 ページから

【志望動機】

○なぜこの会社を志望したのか教えてください。

(絶対に聞かれる質問なので、会社見学の印象など具体的な答えをまとめておくこと)

【あなた自身について】※しっかりと自分を分析しよう。友人や家族の意見も参考にするとよいです。

① あなたの長所と短所を教えてください。(短所は改善のために心がけていることも付け加える)

② 得意・不得意な科目を教えてください。(不得意科目は理由を聞かれる場合がある)

③ あなたの趣味はなんですか。また、休日の過ごし方を教えてください。

④ 学校生活以外で打ち込んだこと（地域行事、ボランティア活動等）はありますか。

⑤ 最近のニュースなどで気になっていることはありますか。（新聞やネットでチェックしておく）

⑥ 将来の夢は何ですか。（進路と関連していれば理想的だが、無理にこじつけなくてよい）

⑦ 1分間で自己PRしてください。（志望動機で答えた内容と重複しても気にしないでよい）

【学校生活に関する質問】

① 八丈高校はどのような校風の学校ですか（八丈高校定時制課程の特徴は一言でいうと何ですか）。
（少人数、先生と生徒の距離が近い、など自分の意見を言えるようにまとめておく）

② 差し支えなければ、定時制課程に入学した理由を教えてください。

③ 部活動・生徒会・委員会活動などで、最も印象に残っていることは何ですか。

④ 高校生活で打ち込んだことは何ですか。そこからどんなことを学びましたか。

【八丈島に関すること】

① 八丈島のよさはどんなところですか。

② 八丈島の主な産業は何ですか。

③ 八丈島の人口は何人くらいですか。

【大学・短大・専門学校進学に向けて】

① 本学の志望理由は何ですか。

② なぜこの学部（分野）を希望したのですか。

③ 本学のアドミッションポリシー（受け入れ方針）を知っていますか。

④ 入学後にしたいことは何ですか。入学後何を学びたいですか。
（入学後の抱負、勉学、サークル活動、ボランティア活動等、カリキュラムやコースなど）

⑤ 卒業後はどんな進路（職業等）を考えていますか。

【メモ】

12 面接試験の対策④志望の動機

ーなぜ、その会社なのかー

【履歴書 志望動機文例】会社見学の時のメモなどを参考に、自分の考えを伝えましょう。

志望の動機 (事務系)	私は小さいころから計算が好きでした。会社の事務職をしていた母から、将来は経理の仕事に就くといいと言われていました。高校入学後、担任の先生に勧められ簿記の資格取得に向けて勉強するうちに、会社にとって経理部門がいかに重要であるか学びました貴社のホームページを拝見し、創業の精神が「経理なくして発展なし」であることに感銘を受け、貴社で働くことが自分の能力を生かすのに最適であると考え、志望いたしました。
建設・施設系	私は以前から建設業に就きたいと考えていました。私の住む八丈島は東京から300キロ近く離れており、毎年台風などの自然災害による被害が非常に多い場所です。そのため小さいころから港湾施設や道路などの環境整備が人々の生活にとって不可欠であることを実感してきました。貴社がへき地や離島などのライフラインの充実に力を注いでいることに深く感銘し、私もその一員として働きたいと考え、志望いたしました。
販売・サービス系	私は高校卒業後、販売業に携わりたいと思っています。高校一年生から始めたスーパーのアルバイトを通して、自分の勤めたものが人の役に立つ喜びを知りました。お客様の中にはお礼の言葉をかけてくださる方もいらっしゃいます。そうした方との交流も、販売業ならではのやりがいだと感じています。貴社は、人材育成に力を入れており、全国の系列店での研修により、スキルアップを図れることが大きな魅力です。自分の才能を生かし、多くのお客様に笑顔になっていただきたいと考え、志望を決意しました。
調理・製菓系	私は小学校のクラブ活動で家庭科クラブに所属していました。調理実習で創作料理を作ったときの体験が印象深く、その頃から将来調理師として腕を振りたいと考えるようになりました。中学校の家庭科の時間や高校の文化祭でもオリジナル料理に挑戦してきました。高校卒業後の進路として調理師を希望し、貴社の募集条件に「チャレンジ精神あふれる調理師志望者」とあるのを拝見し、担任の先生や両親とも相談のうえ志望いたしました。
工業・生産業系	高校2年生の移動教室で貴社の工場を見学させていただきました。さまざまな種類の金属を1000分の1ミリ単位できわめて精密に加工する職人の方たちの技術の高さに感動しました。私自身、以前から金属加工に興味があったため、最先端の技術を身に付けて社会の役に立ちたいと考えるようになりました。貴社の人材育成の方針にも非常に共感を覚えました。ぜひ貴社の一員として働きたいと考え志望いたします。

13 試験後から卒業までにすべきこと

—有終の美を飾る—

試験が終了してから卒業までの流れを以下に説明していきます。

書類等の提出

(1) 受験報告書

試験終了後、なるべく早い段階で受験報告書を提出してもらいます。試験の種類（適性検査、学力検査、作文、小論文、面接等）の有無とその内容について、なるべく具体的に記入できるよう試験終了後にメモなどを残しておくよう心がけましょう。

(2) お礼状の作成 →巻末の資料①・②を参照

企業を受験した場合、後日内定をいただいたら、自筆のお礼状を書く必要があります。なるべく早く、遅くとも10日以内に発送する必要があります。巻末の資料①・②を参考に、下書きを書いてください。お礼状は形式的なものではありますが、感謝の気持ちを直接伝えるものです。言葉遣いの誤りや誤字脱字等が無いよう、丁寧に書くことを心がけましょう。

(3) 就職承諾書

お礼状を送付する際に同封する書類です。言うまでもありませんが、特定の企業を受験して内定をいただくということは、その企業に就職することを大前提としています。

内定後に生じる健康や経済の事情など、真にやむを得ない場合を除き、内定後の辞退申し出は、辞退者個人だけでなく、学校への信頼を著しく損ねることになるため認めていません。保護者の記入項目はありませんが、保護者としてしっかり確認した上で学校に提出するものであることは言うまでもありません。

学校生活をおろそかにしない

内定をいただいても卒業が認められたわけではありません。学校生活は、半年近く残っていることを決して忘れないでください。年間の欠時数オーバー（未履修）、単位の未修得によって卒業要件を満たしていない場合、就職を辞退せざるを得なくなります。また、進路が決定した後に学校生活をおろそかにすることは、後輩にとって悪い見本となるだけでなく、自分自身の高校生活に泥を塗ることになると心得てください。

住まいと引っ越し

社員寮を完備している企業であれば問題ありませんが、自分で住宅を借りる場合には注意が必要です。住居の手配などはなるべく冬休みなど始めておくことを勧めます。住む地域によって必要な費用は大きく異なります。仮に23区内に住むのであれば、利用できる交通機関も多く便利ではありますが、賃貸物件の家賃相場は上昇します。逆に23区以外の地域は、家賃相場は比較的安定していますが、利用できる交通機関が限られることや通勤時間が長くなる傾向にあります。勤務場所までの通勤時間（乗り換え回数や駅からの所要時間も含めて）をしっかりと調べて無理なく通える場所を探しましょう。

都内で賃貸住宅を利用して一人暮らしを始める場合の初期費用は、家賃の3～6倍になると言われています。引っ越し費用も含めるとかなりの費用が必要となります。費用をどうするか、事前に保護者としてしっかり話し合っておきましょう。

14 進路と人権について

ー公正な進路実現に向けてー

「進路活動と人権」と聞いて、すぐに結びつく人の方が少ないと思います。しかし、日本国憲法に規定されている「職業選択の自由」など、みなさんの進路活動と人権とは切っても切れない深い結びつきがあります。

「出身地、保護者の職業、家族構成、愛読書、尊敬する人物」等の質問は、就職や進学における面接において、「本人の適性や能力」と無関係なもので、差別につながるという理由で禁止されています。

その背景には、かつての日本で問題となっていた就職差別の解消という大きな取組がありました。本人の適性や能力で評価せずに、出身地や家族構成によって合否が判断されることはあってはならないことです。この履歴書は、高校生が学校を通じて就職試験を受ける際に提出する全国統一の様式ですが、学歴は高等学校入学からとなっており、出身地が特定されないよう配慮されています。本来は、そのような配慮が不要な社会こそが、差別のない理想的な社会の実現であり、いまだに就職差別が完全に解消していないことを示しています。しかし、採用側が自分たちに都合よく作成した履歴書押し付けられていた歴史を考えると、差別解消に向けた先人たちの取組は着実に実を結んでいると言えるでしょう。

進路指導部では公共職業安定所（ハローワーク）を介した進路活動を提唱しています。公共職業安定所は様々な企業からの申請を受け、求人票を発行しています。学校が仲介できるのは求人票を発行している企業が対象となります。

毎年6月、教育庁指導部高等学校教育指導課という部署から「公正な採用選考に向けて」というリーフレットが配布される予定ですので、必ず目を通しましょう。就職差別の解消に向けて様々な提言が挙げられています。就職試験は公正な基準に基づいて行われるべきものです。そのためにもみなさんもしっかりと意識して臨みましょう。

《生活保護制度について》

都内の定時制課程に在籍中で、保護者が生活保護を受給している生徒から寄せられた質問への回答を最後に紹介しておきます。

Q 生活保護の受給者はアルバイトができませんか？

A 担当ケースワーカーに相談して、やりとりをすることにより進学費・一人暮らしの準備費用、運転免許取得費などを積み立てることができます。ケースワーカーに相談しないと不利になることもあるので、注意が必要です。

Q 生活保護を受給していると大学進学できませんか？

A 生活保護を受給していても、大学進学は可能です。ただし、受給者である保護者と一緒に住んでいても、自分を生活保護の対象から外す「世帯分離」の手続きが必要となります。そのため、世帯の生活保護費は減額となります。奨学金制度やアルバイトなどによって学費や生活費を得る必要があります。高校在学中から計画的に貯金をしておきましょう。

Q 生活保護を受給していると、奨学金は受けられませんか？

日本学生支援機構の奨学金が活用できます。それ以外の民間の奨学金制度も一部を除き活用できます。ただし、事前に担当ケースワーカーへの相談が必須です。

15 進学対策

一何のために学ぶのかー

進学希望者も増加傾向です。四年制大学・短期大学（以下、大学・短大）・専門学校など様々な学校がありますが、重要なことは将来どのような仕事に就くかということです。特に専門学校は就労に必要な専門的知識技能を授ける教育機関ですから学校選びは慎重に進めましょう。入学金や授業料など保護者の経済的な負担も大きくなります。早い時期に具体的に相談しておきましょう。

【大学・短大】

大学・短大は、高校で修得した内容を基礎に、より高度で専門的な学問を学ぶ教育機関です。学問の系統も、人文科学・社会科学・自然科学・実技技能・医療など多様です。入学試験の難度の高さだけでなく入試方法も多様です。入試要項を取り寄せるほか、オープンキャンパスを利用して自分に適した学校が見極めましょう。なるべく早い段階で志望する学部・学科、学校を絞り込みましょう。

四年制大学の場合は4年間の学費が必要ですので、保護者と十分に話し合ってください。奨学金制度の利用も可能ですが、返済が必要となりますので注意しましょう。

大学・短大の入試制度

大学・短大入試には、小論文や面接、書類選考、事前課題などで評価を行う「総合型選抜（旧 AO 入試）、学校推薦型選抜（旧推薦入試）」のほか、学力試験中心の「一般選抜（旧一般入試）」があります。総合型選抜の出願は9月以降、学校推薦型選抜（指定校制・公募制）の出願は11月以降です。一般選抜は大学入学共通テスト（10～11月出願、1月中旬の土日に実施）と私立大学が独自の試験方式で行う入学試験（2月～3月）とに分かれます。

○大学入学共通テスト…国公立大志望者の一次試験として実施されるほか、私立大学でも入試方法の一つとして多くの学校が利用している。

○独自の試験方式……私立大学が自校で独自の入試問題を作成し、実施するもの。出願日時や試験日など学校ごとに異なるので、複数の学校を受ける場合は重ならないよう注意が必要です。

大学・短大を希望する人へ

高校の授業以外にも入試に向けての勉強が必須です。受験する教科・科目に関する補習や模擬試験などの準備が不可欠なので教科担当の先生に相談してください。担任と進路指導部への連絡も忘れずに。

オンラインチューター制度の活用

令和4年度から、現役大学生（チューター）によるオンライン面談制度の利用が可能となりました。進学への心構えや受験準備などの疑問や不安解消に役立ててください。希望する人は進路指導部に相談してください。

【専門学校】

大学・短大が学問重視であるのと異なり、専門学校の目的は実社会で即戦力として活躍できるための職業能力を養うことです。年間授業時数の多さや実技習得にける時間の多さが特徴です。四年制大学のように入学してから自分の将来を決める余裕はありません。明確な勤労意識と働く自覚が必要です。

専門学校をえらぶときの注目ポイント

広報活動にテレビタレントを起用したり、都心に大きな校舎を構えていたりするなど、条件のよさについつい目が行きがちですが、広告費用が学費に上乗せされている場合もあります。適切な学校選びの第一歩は情報収集です。まずは学校のホームページや入学案内などを通して、校風やカリキュラムの特徴、自分に必要な知識・技能が確実に身に付けられるのか確認しましょう。

（１）施設・設備は整っているか？

学生数に対して適切な規模の施設が整っているか、設備や機材なども定期的に更新されているか確認しましょう。良心的な学校は学校見学、体験入学、オープンキャンパスなど様々な機会を設けて、志願者の不安解消に努めているものです。

（２）カリキュラムは自分に合っているか？

専門学校を選ぶうえで最も重要なポイントです。自分が身に付けたいと思っている業種に関する実習等が充実しているか、開講されている科目名や授業時間数（年間授業時数８００時間以上と定められている）は適正かどうか、できれば複数の学校を比較してみましょう。

（３）学費は適正か？

施設・設備や講師陣の充実など、提供されるサービスと費用のバランスがとれているかどうか確認しましょう。専門学校在学中の学生１人当たりの１年間の平均的在学費用は１４７万円（日本金融政策公庫による平均値）。経済的な負担は少ないほうがよいですが、あまりに安い場合は避けたほうがよいでしょう。

（４）就職実績は信頼できるか？

具体的年度と採用人数、就職先企業一覧がすべて掲載されているのが理想です。少なくとも前年度の卒業生の具体的就職先を掲載しているか確認しましょう。また、厚生労働大臣による「無料職業紹介所」指定を受けているか、進路指導部や就職課で組織的に対応しているかなどを確認しましょう。正規雇用かどうか公表している学校は信頼度が高いといえます。

（５）選考方法はどのようなものか？

書類審査だけでなく、作文の有無とその内容、面接時間、筆記試験の有無とその内容などを確認しましょう。作文や面接は事前練習が絶対に必要となるため、できるだけ６月までに志望校を絞り込んで対策しておきましょう。

（６）認可校か無認可校か？

無認可校と聞くと違法であるかの印象を受けますが、認可校と無認可校の違いを一言でいうと、法律上の扱いの違いです。認可校と無認可校の違いは次ページの通りです。

学校教育法における認可校と無認可校の違い

項 目	専 門 学 校（認 可 校）	無 認 可 校
種 類	A 専門学校（専門課程） 入学資格は高等学校卒業（※1） B 高等専修学校（高等課程） 入学資格は中学校卒業 C 専修学校（一般課程） 学歴・年齢は不問	○基準が緩く、小規模かつ短期のものが 多い。 ○技能の短期修得、社会人・大学生が夜 間部で知識技能を習得するのに最適 ○分野は商業実務・医療・美術・コンピ ュータなど多様。
通学定期	学生割引あり	学生割引なし
公的奨学金	利用可能	利用不可
教育ローン	利用可能	利用不可
修業年数	1 年以上	_____
授業時数	年間 800 時間以上 （夜間 450 時間以上）	_____
卒業後の学歴	短期大学卒業と同様	公的には認められない
専門士称号	要件を満たすことで付与される	_____
大学編入学	要件を満たすことで可能となる	_____
監督庁	国立……文部科学大臣 公立……都道府県教育委員会 私立……都道府県知事	なし
法律上の根拠	学校教育法82条	なし

※1 高卒認定資格取得者も含まれる。

無認可校でも十分な教育を受けられないわけではありません。無認可校は今あるキャリアにさらに上積みしたい人向けの学校といえます。設置の条件等を比較しても認可校への進学が望ましいと考えます。

専門学校選びの第一歩は情報収集と先述しましたが、その情報が確かなものであるかどうかを見極めるためにも夏季休業などを利用して体験入学や学校見学に参加しましょう。事前に質問項目を用意しておく、学校側も有用な情報を提供してくれると思います。

専門学校の入試制度

（１）推薦入試（指定校・公募制・一般推薦）

受験校の定める評定平均値や欠席条件などを満たしている生徒が対象となる。

（２）一般入試

1 1 月初旬から出願するケースが多い。筆記試験や面接作文などを課す学校が多い。

（３）総合型選抜入試

学校が求める人物像に適した人材を入学させるための入試制度。学校見学に参加して名前を記入するだけで一次エントリー通過となり、夏季休業中等に二次面接を課す学校なども出てきている。面接や作文などは、5月頃からの準備が必須。

16 オープンキャンパス

ー最適な学習環境が見きわめるー

みなさんは高価な買い物をするとき、購入前にまずは自分の目で商品を確認しませんか？学校選びも同じです。入学には高い学費がかかります。さらに、2年間から4年間の時間をかけて学ぶことになります。お金や時間をかけるのにふさわしい学校なのか、まずは自分の目で確かめてみましょう。

また、学ぼうと考えている分野について、**複数の学校を見学して比較・検討すること**を強くおすすめします。入学してから「こんなはずではなかった…」「他の学校の方が良い評判だった。そちらに入学した方が良かった…」と後悔しないためです。入試の際にも、面接官から「この分野は他にも学べる学校はあると思いますが、なぜ本校を志望するのですか？」などの質問をされることがありますので、その対策としても有効です。

オープンキャンパスに参加するメリット

(1) 学納金の減免

参加特典として、受験料や入学金・学費の減額・免除を行う学校があります。
行きたい学校にどのような制度があるのか調べてみましょう。

(2) AO入試エントリー

AO入試相談などをすると、その場で入試エントリーができる学校もあります。
最近の入試エントリー前にオープンキャンパスに参加した回数を点数化し、推薦入試の得点に加算する学校も多いです。

(3) 個別相談

先生や先輩たちが個別で相談にのってくれます。授業やサークルなど日ごろのキャンパスライフについて生の声を聞くチャンスです。

(4) 授業体験

美容ならメイク、調理なら調理実習など、実際の授業の雰囲気が味わえます。何種類かのプログラムを実施している学校もあるので、何度か参加してみるのも良いでしょう。

(5) 無料受験対策

無料で入試対策講座を開講している学校もあります。その際、入試要項や過去問題集などを配布してもらえることもあります。有効に活用しましょう。

(6) 学食体験

学食を無料で試食できる学校もあります。

WEBオープンキャンパスの活用

近年はオンラインでのオープンキャンパスや説明会を実施している学校もあります。もちろん実際に行ってみるほうが得るものは大きいですが、交通費等の工面が難しい場合は併用することも選択肢の一つです。

オープンキャンパスチェックリスト

◆前日までにチェック！

学校名	連絡先
開催日時 月 日（ ） 時 分～ 時 分 ※到着予定 時 分 (最低でも 10 分前到着)	持ちもの ☐ 筆記用具 ☐ メモ帳 ☐ 交通費
参加予約 必要 ・ 不要	☐ 学校から事前に指定された書類等（あれば）
最寄り駅 線 駅	☐ ☐
最寄り駅から学校まで 徒歩・バス で 分	☐

◆事前に自分が確認しておくこと

1. どの学部・学科について知りたいか？	
2. 入学して何を学びたいのか？	
3. どのような校風が良いのか？	
4. 担当者に質問したいことは？	

◆当日にチェック！

評価：◎ とても良い ○ 良い △ やや不満 × 不満

	チェック項目	評価	メモ
学校のようす	学校の雰囲気は自分にあいそうか		
	学校周辺の治安は良いか		
	キャンパス・校舎は きれいに保たれているか		
	在学生は楽しそうにしているか		
	入学時から卒業時にかけて、 人数の変化はどれくらいか		
学び	どのようなカリキュラムなのか		
	学びたい分野・受けてみたい授業は あるか		
	授業の進め方が自分にあっているか		
	実習等のサポート体制は 充実しているか		
	落ちついて学習できる場所が 複数あるか		
講師・先生	学生数と講師数の割合はどうか (質問などが充分にできる環境か)		
	先生から熱意は伝わってきたか		
施設・設備	施設・設備の数は充分か		
	最新の機材が導入されているか		
	一人あたりの台数・使用時間は充分か		
資格	目指す仕事に必要な資格は取れるか		
	資格取得のサポート体制は 充実しているか		
	資格取得試験の合格率は高いか		

就職・進学	就職希望者に対する就職率は高いか		
	就職サポートは充実しているか		
	編入学制度はあるか		
入試	どんな入試方法があるか		
	入試対策講座はあるか		
	過去問題集などは配布されるか		
学費・奨学金	学費はいくらか (納入時期と納入金額)		
	日本学生支援機構の奨学金の対象校か		
	学校独自の奨学金制度や特待生制度はあるか		
	入試エントリーの時期によって学費の減免はあるか		
住まい・交通	住居(予定地)から学校までかかる時間はどれくらいか		
	通学にかかる費用はいくらか		
	学生寮はあるのか (金額はいくらか)		
	学校周辺の家賃の相場はいくらか		

◆一日が終わったの感想

メモ